

地域の底力を信じ、市民一人一人をローカルヒーローに!

NPOと市民をつなぐ機関誌

特集

台風 19 号災害

—長期的な支援に向けて“寄付”というカタチ—

- まんまるニュース
- Myストーリー NPO 法人リハビリ友の会 田中秀夫さん
- 新 NPO 紹介 NPO 法人さとやまネット信州
- お宝ざくざく地域を掘り起こせ! 大岡・豊野
- まんまるイベントスケジュール

まはる



2020
冬号

No.23



台風 19 号災害

— 長期的な支援に向けて

“寄付”というカタチ—

令和元年10月の台風19号により、被害に遭われたみなさまに謹んでお見舞い申し上げます。今回の台風は、県内東北信地域に大きな被害を与えました。NPO関係者を始め多くの人が「自分にできることはないか」と支援策を模索し、全国でさまざまな活動が繰り広げられています。

長野市にも12月11日現在で6万人を超えるボランティアが被災地に入り、元どおりの生活を目指す復興への足がかりになってきました。当センターにも発災直後からたくさんの方の支援の申し出があり、感動と同時に、「私たち長野市民

がひとつになつて、元気な長野を創つていこう」という想いに駆られました。

今後被災地は復旧から復興の段階へ進んでいきます。復興に向けた支援にはさまざまなカタチがあり、被災者の生活再建を支え、支援活動をする人達の下支えとなる「寄付」ともとても大事な支援のひとつです。今回は、復興に向けた大きな支援のカタチ「寄付」について考えてみました。

「ふるさとの復興を支える」

ふるさと納税というカタチ

災害復興支援の方法の一つとして、「ふるさと納税」があります。ふるさと納税は、自分が応援したい自治体へ寄付を通じて思いを届ける制度ですが、近年、居住地以外の自治体に寄付すると、地域の特産品などの返礼品がもらえることもあって利用が増えています。しかし、台風などの災害があつた場合には、返礼品はありませんが、地域の災害復興事業のための支援金というカタチで応援することができます。

台風被害の発生から約1カ月で長野市に集まつた

寄付は約4千件で総額約7千万円。普段は市外からの申込みが多いのですが、今回は市内からも多くの寄付が寄せられているそうです。集まつた寄付金は、被災者の生活支援、産業復興、公共サービスの復旧など、市が行う災害復旧・復興事業に充てられます。

長野市企画課の担当職員は「支援のカタチはさまざまです。一人ひとりの気持ちの積み重なって、復興への大きな後押しになると思っています」と話しました。寄付の受付はインターネットで24時間受け付けて

「必要な人に必要なモノを必要な分だけ」

スマートサプライというカタチ

大きな災害があるたびに、課題となる支援物資のミスマッチ。「被災した人の役に立てば」という気持ちで送つたものが、無駄になることも。

せっかくの想いを無駄にしたいくない。東日本大震災後、「必要な人に必要なモノ

おり、スマホの場合は左記QRコードからふるさと納税の各サイトへアクセスするとスムーズです。

楽天 (レッドホース)

ふるさとチョイス

さとふる

Smart Supply Vision。

今回の災害でも、長野市災害ボランティア委員会がこの仕組みを活用し、被災した人たちに必要な物資を支援しています。「ながのの被災したお家を消費しよう！」プロジェクトは、公的な支援物資では入手でき

ない家具などの消毒に有用な「ベンザルコニウム塩化物液（通称オスバン）」を800本集めました。また、

被災した女性が必要とする下着や衛生用品などを支援する「女性の安心を物資で支援」プロジェクトは、長



届いた支援物資の仕分け作業も大切な役目

野市内の子育て支援NPOが中心となって個別のニーズを調査して支援しました。今後市民ならではの視点でニーズを掘り起こし、生活再建・コミュニティの再建に向けて活用していきます。

**スマートサプライ
ホームページ**
smart-supply.org/#/
nagano201910

「アップルライン

復興プロジェクト」

クラウドファンディングというカタチ

被災者が自ら支援金を集める動きもあります。千曲川の決壊場所からほど近い国道18号線バイパス沿いの通称アップルラインはりんごの名産地として知られていますが、今回の災害でりんご畑が泥水に浸かり、収穫を待っていたりんごの多くが出荷できなくなりました。

被災者からちょうど1カ月後の11月12日、地域のりんご農家を助け、りんご産業を



「アップルライン復興プロジェクト」のページ

復興させたい。プロジェクトには、12月12日の終了まで、30日間で1039人の支援者から1千149万円が集まりました。

「復興までの道のりを

細く長く支援」 長野県みらい基金

かると思われるが、急の長い助成を続けていきたい」と話します。

**公益財団法人
長野県みらい基金**
TEL 026-277-2220
メール
info@mirai-kikin.or.jp
ホームページ
mirai-kikin.or.jp

長野県みらい基金では「長野県台風19号災害支援基金」を立ち上げ、広く寄付を募集しています。集まった寄付金を公募により「支援助成金」としてNPO等災害支援団体に交付します。既に12月16日には7団体に第1回目の助成をしました。

この助成金の特徴は、

- ①助成申請書を1枚のみとして手続きを簡略化した
- ②迅速に交付するため公募の締め切りから審査・交付までの期間を通常1〜2か月から半月ほどに短縮した
- ③支援活動をする県外団体も対象としたこと

1団体あたりの助成額は上限10万円です。

担当者は「長野県が創設したホームページ長野県みらいベースで迅速に活動団体を支援したい。1団体に対する助成額は大きくないが、これをもとに第2、第3の寄付募集を続行する予定。復興までには時間が



学生たちも募金活動しています

「緊急時に広く開かれる募金窓口」

日本財団

日本では屈指の財団として有名な日本財団。街中で同財団のマークがついた車もよく見かけます。ふだんは、ポートレースの収益を原資として、福祉事業を中心に助成をしています。が、ひとたび大規模災害が起きれば、一般からの募金窓口を開き、企業を始め多くの方の支援を被災地に届けています。

ただでは動けないことが多いことも事実です。それを支えているのが、多くの皆様のご寄付です。このこと。今回の助成では、NPOやボランティアの活動支援を通して被災者の方の復興の後押しができるよう、迅速な活用を心がけているそうです。

災害復興支援特別基金

<https://kitu.www.nippon-foundation.or.jp/dras/>
<https://kitu.www.nippon-foundation.or.jp/nanani/>

ななにー基金

<https://kitu.www.nippon-foundation.or.jp/nanani/>

こんなカタチの支援も！

アルクマ復興珈琲
 珈琲を買って応援しよう！
 市内各所にて販売予定！



【お問い合わせ】
 長野市災害ボランティア委員会
 e-mail: saibora.nagano@gmail.com

「ふだんの募金が災害時の支援にも」 赤い羽根共同募金

毎年10月になると、街頭や学校、地域でも呼びかけがある赤い羽根共同募金。比較的馴染みのある寄付のカタチです。日常の福祉活動に使われるイメージが強い募金ですが、実は災害支援での実績も大きく、東日本大震災から昨年度末までで51億円以上が災害支援活動に使われています。

中央共同募金会は、10月14日から一般に向けて「台風19号に伴うボランティア・NPO活動サポート募金」の寄付募集を開始しました。多くの企業や個人から寄付が集まり、10月24日には短期助成、11月15日には中長期助成の公募が始まりました。

また、長野県共同募金会では、毎年的一般募金実績額の3%を災害準備金として積み立てています。大きな災害がない場合には、平時の防災講座や備品の整備

などにも活用されますが、今回は各地の災害ボランティアセンターの運営費として助成されます。

これ以外にも、毎年公募される「社会福祉団体配分事業」や長野市社会福祉協議会を通して住民自治協議会に配分される「福祉のまちづくり補助金」。これらを活用した地域のサロンなどは平時と災害時をつなぐ大切な活動として位置づけられています。

義援金については現在も受付をしています。



八十二銀行 本店営業部

(普) 1247799

社会福祉法人長野県共同募金会

ゆうちょ銀行

00160-2-265830

長野県共同募金会台風19号災害義援金

※いずれも窓口利用で振込手数料無料



決壊した堤防に残った一本の桜

台風と共に失われたあたりまえの暮らし。それぞれの暮らしを取り戻す長い道のりを共に歩んで行く一人として、私たちには何ができるでしょうか？現場に行けないから、活動はできないからせめて…と寄付をする人も多いと思います。そんなとき、考えてほしいのは「誰を支援したいのか？この先の長野がどうなっていくのか？」ということ。直接被災者に届く「義援金」、活動者を支える「支援金」、あなたの思いを「カタチ」にしてくれるのは？それを考えることから始めてみませんか。



広報の悩み 解決の糸口は？

近年、自分の好きなことを活かした「スモールビジネス」を始める人が増えてきています。インターネットの普及で誰でも情報を発信できるようになりました



悩みを言いあい、聴きあい…。あっという間に時間が過ぎました！

だが、うまく広報をするにはどうすればいいのだろうか？と悩んでいる人も多いことでしょう。

11月2日(土)、子育てと仕事を楽しむママの会として活動するNPO法人 Mom's Styleとの企画「みんな、情報発信どうしてる？」広報の悩みをシェアしてセルフブランディングに挑戦しよう」を開催しました。

当日は、個人でビジネスを始めた会社員や主婦、NPO活動をしている方など8名が

参加しました。「イベントをどうやって広報すればよいか分からない」「SNSで情報発信をしているものの、手間がかかる割に効果を実感できない」といった悩みを互いに出し合い、広報のルールや効果、自身の活動を「ブランド化する」「セルフブランディング」について学びました。

参加者からは、「自分は何がしたいのかを改めて問いかけ、情報発信の前に自分のしたいことを掘り下げることが大事だと感じた」「背中を押してもらえた」との感想が聞かれました。



わたしたちの美術館を考えよう！

2021年開館に向けて新しい信濃美術館を考えようワークショップが、11月13日(水)子ども広場じゃんけん・ぼんで開かれ、8組の乳幼児親子が集まりました。



「こんな美術館行きたいよね」と話すうち、うちとけ合う参加者たち

「美術館ってどんなイメージ？」という問いに、「大きな音や声は出せない」「子どもは連れていきにくい」といった「静」のイメージを持った方が多くいました。中には「白い箱」というおもしろい意見も。後半は、お菓子やりんごを片手に「理想の美術館」についてワイワイと意見交換。

「子どもがいつでも自由に工作できるスペースが欲しい」「実際に触れて楽しめるアートがほしい」など、子どもと一緒に美術館を楽しみたいという想いを感じる意見も多く出されました。

当日は同じ部屋で保育士が子どもたちを見守る託児付きだったこともあり、参加者からは「ゆつたりした気分で、子育てとは違う話ができて楽しかった」という言葉も。

今後も学生や障がいを持つ方などさまざまな方と一緒に、子どもたちが大切に受け継いでいってくれるような素敵な美術館を、協働で作っていきたくて考えています。乞うご期待！

#11

My
ストーリー

NPO 法人「長野リハビリ友の会」

理事 田中秀夫さん

NPO 法人「長野リハビリ友の会」には脳卒中患者を中心に200名弱の会員がいます。1981年に発足し、2009年にNPO 法人になりました。お花見会や1年を通した戸隠リハビリ農園での農作業、バスハイク、一泊旅行などのほかに太鼓、合唱、ハーモニカ、書道など9つのサークル活動が定期的に活動しています。

田中さんは58歳の時、会社員として勤務中に手足のしびれを感じて脳梗塞を発症し、右半身に麻痺が生じました。以来、杖と足の装具が欠かせなくなりました。

かつてはボウリングで全日本出場と県代表としての出場経験もあり活発に活動していました。退院後に1度だけ左投げで挑戦してスコア92を出したとか。また、若いころから麻雀が好きだったこともあり健康麻雀サークルを立ち上げるなど、不自由であっても挑戦する気持ちは忘れません。

発病当初は、わずかししか足が動かさませんでした。病院の

階段を5階から1階まで降り、再度6階まで昇るリハビリを週2回。



おかげで歩けるようになり、

一緒にリハビリを経験した患者仲間とはその後も親しく付き合っています。現在は週3回のデイケアに加えて、毎月の友の会理事会、長野市民新聞の「市民とNPOのひろば」編集委員会など外出の機会を作ってはいろんな人と交わるのが楽しみになっています。

「年をとって病気をするとふさがちになり、外出の機会が減ってしまうことが多い。友の会はサポートしてくれる人もいますので、家にも行くことなく出てきてほしい。これからもっと会員を増やして輪を広げたい」と意欲的です。

プロフィール

たなかひでお 長野市権堂町在住、69歳 趣味は将棋、麻雀

団体情報

NPO 法人 長野リハビリ友の会
〒380-0814 長野市西鶴賀 1570 長野中央病院内
TEL・FAX 026-234-3280

新 NPO紹介

まんまるの!

NPO法人さとやまネット信州



夜には、そこここで焚き火が灯ります

安茂里小市の白岩に囲まれた神秘的で静かな里山で、毎週土曜日夕方から焚き火会が行われます。この会は、ある引きこもりの方の「ゆらゆらとただ炎を一人で見ていたい」という一言がきっかけで始まりました。炎とともにゆったりとした時が流れ、いつの間にか心が落ちつきます。

この法人は障がい者、高齢者に対して対話型・活動型の学びを提供することで、その暮らしをより豊かにしていこうと2019年8月に設立されました。理事長の岡村二郎さんは、「何もない里山ですが自然とふれ合いながら、心を休めたい人はここでのんびり過ごすのもいいですよ」と話します。

NPO法人さとやまネット信州
連絡先090-9008-5774 (春原まで)

親子一日 山村留学体験 in大岡

「お空が食べられそうなくらい近いね」

長野市街地から車で約一時間、同行していた子どもが思わずそう呟くほど、真っ青な空が広がっていました。

11月9日(土)に大岡地区で行われた「1000の大岡 秋の森だiboうけん 親子自然体験イベント」に参加しました。この交流イベントは、同地区で自然保育や地域活性化に取り組む「Oooka森の学び舎」が主催し、市内外から17組の親子55人が集まりました。

最初はちよつとドキドキしながら森へ冒険に出発。子どもたちは、どんぐりやキレイな葉っぱ、白樺の枝を見つけては興



おっとっと。木をわたるのはむずかしいぞ！

奮しながら拾い、後で木に貼り付けて自分だけのメダルにできたメダルを持つ子どもたちは、宝探しを終えた満足感にあふれた表情でした。お昼ご飯は、山で採れたきのこ汁や地元産のおにぎり。温かい思いが詰まった食事を、子どもも大人も「おいしい、おいしい」と頬張っていました。

市内に住んでいても大岡は初めてという参加者からは「こんな素敵なお空があったんだ。遠足気分でもまた来たい」という言葉も。森を歩いてみつけたたくさんのだんごり、手を伸ばせば届きそうなくらい近い空、アルプスの山並み。大岡の美しい自然に癒されながら、「明日からも頑張ろう」とパワーをもらえた一日でした。

大岡
&
豊野



お宝
ザクザク

地域を 掘りおこせ!

学校として 地域に関わる

豊野高等専修学校

聞かせをしたり、宿題をみてあげたり、子ども達と一緒に遊んだりしたほか、炊き出しの手伝いや救援物資の整理なども行いました。

生徒たちからは「とても大変だったが被災した人の気持ち想像して少しでも寄り添いたいと思った」「地域にいる自分たちこそ動くべきだと思ったのでこれからもボランティアを続けたい」といった声が寄せられました。地域と共に歩む学校の姿に確かな復興への歩みが見えました。

豊野駅のすぐ北側に位置する豊野高等専修学校。生徒や先生の中には、台風19号で被災した人もいました。

学校の校舎はぎりぎりのところで大きな被害を間逃れたものの、地区が大きな被害に遭っているのを目の当たりにしました。

そこで学校は、豊野公民館の濡れた本を片づけるボランティア活動を実施しました。2日間だけの予定でしたが、生徒たちから「続けたい」という声が上がリ、こんどは生徒が主体となってボランティア委員会を立ち上げました。これまでに、豊野西小学校へ行って絵本の読み



救援物資の洋服を配布する準備をしています



市民協働サポートセンター スケジュール

2020年 1月▶ 3月



タイトル	日時	会場 / 費用	内容
NPO初歩講座 きほんのき 「NPOってなあに？」	2月26日(水) 18:30~21:00	市民協働サポートセンター 参加費 300円 定員: 10人	NPOってなに? 法人を設立したい! という人もまずはこの講座から始めましょう。NPOの言葉の意味から市内NPO法人の活動紹介まで。関心のある方はどなたでも、お気軽にご参加ください。
NPOステップアップ講座 コミュニティマネジメントいろはのろ 「コミュニティマネジメントの 作戦会議」	1月18日(土) 15:00~18:00	長野市生涯学習センター3階 第一会議室 参加費: 1団体1,000円 (4人まで)	昨年開催し、好評を博したCRファクトリーのコミュニティマネジメントの講座。前回の基礎編から進化・深化編として、じっくりワークを通し、自分たちの団体のコミュニティマネジメントをどう進化させるか、「人を巻き込み、参加を促す」ための作戦会議をします。前回のおさらいも交えてやりますので、初めての方もぜひご参加ください。 講師: NPO法人CRファクトリー 呉哲煥さん
会計事務処理お悩み相談会	3月14日(土) 13:30~16:00	もんぜんぶら座 303会議室 参加費: 300円 定員: 5団体 対象: NPO・非営利団体	NPO団体にとって、会計事務処理は悩ましい作業。3月は期末を迎える団体も多いのではないのでしょうか。助成金の会計処理、決算などあらゆる会計処理について、専門の税理士が1団体30分限定で個別相談を受けます。完全予約制。
地域まんまる in 大豆島 「介護している人の 声が聞きたい!」	2月7日(金) 13:30~16:00	大豆島総合市民センター 多目的ホール 参加費: 無料 対象: 介護をしている 当事者・経験者、支援 者、関心のある方など	介護をしている人たちが求めているものは? 何が課題なのか? を聞き、それぞれの地区での取り組みを共有、今後の企画に役立つ情報交換をします。
NPOカフェまんまる ×県立信濃美術館 「美術館でなにしたい?」	3月1日(日) 13:30~15:30	もんぜんぶら座 302会議室 参加費: 無料 定員: 20人 対象: 関心のある学生	今度は学生の皆さん! 2021年の長野県信濃美術館開館に向けて「こんな美術館になったらいい」アイデアを出しあいましょう。 「よく知らない」「あまり詳しくない」という方も、説明もありますのでお気軽にご参加ください。

「まんまるってどこ?」「何しているところなのかな?」という方に、ぜひまんまるに来てもらいたい!と、企画しました。

機関誌まんまる 発送サロン	3月28日(土) 10:00~14:00頃 ※いって帰ってもOK	市民協働サポートセンター 参加費: 無料 定員: 10人	3カ月に1回発送される機関誌まんまるの発送作業をしながら、みんなでおしゃべりしましょう。楽しい出会いから、面白い発想が生まれるかも!? お弁当を持ってきてランチもOK!
ボランティアさん集まれ!	毎月第4火曜日 11:00~15:00 ※今年度は 1/28, 2/25, 3/24	市民協働サポートセンター 参加費: 無料	お茶べりしながらボランティアしませんか? 封筒作りやハンコを押したり、他にもアイデア募集中。子連れ親子、お勤めの方など、どなたでも。一緒にまんまるを盛り上げてくれる方をお待ちしています。



はココに! 機関誌まんまる設置場所募集!!

GOFUKU

北野文芸座から榎堂商店街アーケードに入り1つめの角を右に曲がるとすぐにレトロな雰囲気の「蔵」が立ち並んでいます。その一番大きな建物が古民家 dining BAR GOFUKUです。

築100年の古民家を改修し、長野県産の野菜などを使用した料理の提供を行っており中でもチキンの丸焼きが有名です。地元産のビールなどもあり、今のおススメメニューは日替わりのキッシュ。毎日2~3種類のキッシュが味わえます。まんまるはお店入口から入って右側、おしゃれな戸棚の前にあります!

営業時間 ランチ: 11:30~14:30(ラストオーダー) デイナー: 18:00~22:30(ラストオーダー)

土日のみ カフェ: 15:00~18:00(ラストオーダー) 定休日: 月曜日

HP <https://gofuku.owst.jp/>



編集後記

2020年、令和2年。今年は2(にイー)の年、鼠(ねエー)の年なのです。いつも「にイー」と微笑んでいれば、きっと良い年になるよ「ねエー」。
がんばれNIPPON! がんばれONE・NAGANO!!
(ひげにイー)



発行/ 市民協働サポートセンター まんまる
TEL:026-223-0051 FAX:026-223-0052
〒380-0835 長野市新田町 1485-1 もんぜんぶら座 3F
e-mail: npo@nagano-shimin.net
ホームページ: <http://nagano-shimin.net/>